

中学校の水源地

福住は周りが山々に囲まれた、自然が豊かな土地です。家でも学校でも、自然の山水を利用しています。僕たちは当たり前のように自然の水を使っています。世界ではそれは世界では珍しいことでしょう。世界では水の確保に苦しんでいる国がたくさんあります。

僕は、二年生の総合学習で、郷土について学び、「福住の水源地」についてグループ研究をしました。

中学校の体育館のすぐ横に山水をためて浄水する機械があります。そこから水源地に通じる道が始まります。そういえばグラウンドで部活をしているときに、たまに教頭先生が機械の様子を見に来られていたことがありました。でも僕たちは、中を見るのは初めてです。その中は四つの部屋に分かれていました。山水に含まれている土や砂を取り除くため何度

天理市福住中学校 三年

今西 諒

もろ過をするためにそうなっているのです。水が流れてくるパイプをたどって田んぼや畑の横を通りさらに奥へ行くと木々が生い茂った暗い細道になっていました。地面がぬかるんで、足の踏み場に困りました。山の奥はパイプがかなり細くなり、そのパイプの中には少ししか水が流れていませんでした。どんどん進んでいくにつれ、道が険しくなってきました。

やっと水源地に着きました。水がたまっている中に落ち葉や枯れ枝を取り除くために横に大きめの穴が開いた筒が置いてあります。それは水をろ過するために三層構造になっていました。上にはざるのようなものが載せてあり、上から落ちてくる葉っぱが入らない仕組みになっていました。

学校の水源地の奥にはまだ道が続いています。

